



令和5年9月号

## 「継続は力なり part 2」

「目の前にいる子の5年後・10年後・20年後をイメージしながら今の姿に向き合う」

前回のお話の中で支援会議における目的やその進め方を書きましたが、今回はその面談版となります。

8月の後半から面談が始まっていますが、今年度始まってからのご家庭や学校での様子を伺ったり、事業所での様子をお伝えしたりと、じっくりお話が出来る機会として年2回開催をしています。

面談を行うと普段は聞けない話が伺えたり、子どもの姿についてじっくりと話が出来たりと貴重な機会となっております。私も、機会を作って面談に参加をするのですが、普段の子ども達とは違う姿を知る事が出来るので、とても楽しい時間となっております。私自身は、特定の事業所に常駐をしている訳では無いので、子どもの細かい様子をお伝えする事が出来ません。なので、私が同席した時の面談での大きな目的は、

「その子の成長した姿のイメージを共有する事」にしています。

その子が大人になった時にどの様な成長を遂げて、どの様な生活が予想されるのか。そのイメージを、具体的な進路の方向性や福祉サービスも絡めてお話をする様にしています。

そのお子さんの年代によって、どこまで先の話をするのかは違いますし、その子の発達状況によっても変わります。それでも大雑把なイメージとしては、

幼児期…就学までの流れや就学後に想定される姿

小学校低学年…思春期に向かうまでの道すじ

小学校高学年…進学先での予想される姿、その後の進路先の情報⇒この辺りから大人になった時の姿や情報が具体的にになって行きます。

中高生…大人になった時の姿をイメージしながら、学校の流れや進学先の考え方、卒業後の進路について

イメージを共有する作業はとても難しいです。頭の中に流れている映像をそのままお伝え出来れば良いのですが、その技術はまだ確立されていないので、どの様に伝えるのが課題となります。1回で共有をする事はなかなか難しいので、何回もやり取りを繰り返しながら擦り合わせをして行きます。

私の中で子どもの将来の姿を思い浮かべている事がとても楽しい時間なので、皆さまにお話をする時もその楽しさも含めて共有が出来れば嬉しいなと感じながら、いつも話をする様にしています。

児童通所課 嵯峨憲司



# 8月活動報告

夏休みは夏祭りに2部祝日プログラム、全国繋がろう企画とイベントが盛りだくさんの月でした。



かざり担当



景品担当



片付け (2部)



スタッフ参加 (2部)  
けっこう忙しい!



ピンボール



ホッケー



くじ引き



射的



スイカ割り



くるくる  
いんごあめ

11日(金)

2部限定!

## 調理プログラム



施設内の調理ができるようになったため、2部の子どもたちと一緒に昼食を作りました。普段料理している子は見本になりつつ、あまり慣れていない子も周りを見ながら丁寧に進め、それぞれの昼食を完成させられました！自分たちで1から作ったうどんは格別です！



△うどん調理中

材料を量り、手でまとめた後はビニールに入れて踏みます！  
ほどよくいい運動でした。



△デザートとスープ用の材料切り

包丁も大きじスプーンも使い慣れないと意外と難しい…  
慎重に作業を進めています。



## MJからのお知らせ

2学期の1部プログラムが以下のように決まりました。

また、HUGシステムの導入に伴い、連絡帳も9月からはHUG上での閲覧となっております。突然の変更にお手数をお掛けいたしますが、引き続きよろしくお願いたします。

(月)	ルール・マナー
(火)	作業
(水)	社会・職
(木)	生活
(金)	作業



～本日のメニュー～

- ・うどん
- ・アボカドサラダ
- ・ヨーグルトチーズケーキ